

# 令和5年 呉市消防局管内の災害現況

## 火災

令和5年中の呉市消防局管内の火災件数は64件で、昨年と比較して21件減少しました。火災による死者は6人(2人増)で、負傷者は8人(4人減)となっています。また、火災の損害額は約1億4,762万円(約2,292万円増)で、そのうち建物火災における損害額は、約1億4,726万円(約2,286万円増)となっています。

注:( )内は令和4年との比較

### 一火災種別ごとの状況一

火災件数64件は、過去10年間の平均件数(約69件)を下回る件数となっています。火災種別ごとを見てみると、建物火災は36件(11件減)、林野火災は2件(1件増)、車両火災は3件(1件増)、船舶火災0件(1件減)、その他の火災が23件(11件減)となっています。



### 一出火原因別状況一

出火原因の第1位は「たき火」で17件、第2位は「たばこ」、「放火」でそれぞれ5件、第3位は「こんろ」、「枯草焼き」、「電気機器」でそれぞれ4件となっています。

そのうち、建物火災36件の出火原因を見てみると、最も多いのは「たばこ」で5件となっています。「たばこ」は、毎年出火原因の上位となっており、たばこによる火災の多くは、喫煙者の火気管理ができていなかった場合などに発生していると言えます。

たばこによる火災を防止するために次のことに留意してください。

- たばこの投げ捨てをしない。
- 寝たばこは絶対にしない。
- 火のついたままのたばこを放置しない。
- 必ず灰皿のある場所で喫煙し、その周りは整理整頓しておく。

### 一住宅用火災警報器の効果一

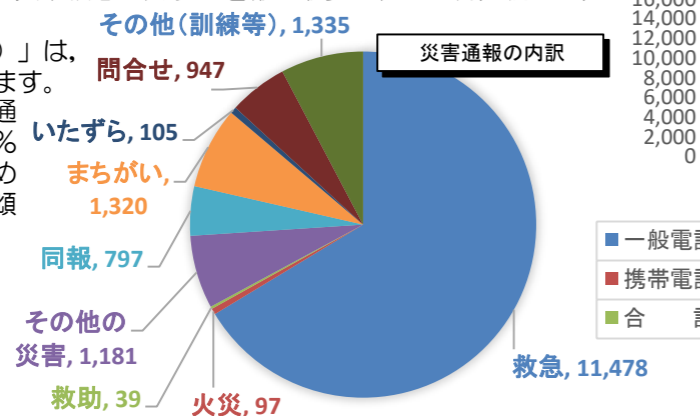
令和5年中に呉市では住宅用火災警報器の鳴動により、火災に至らなかった事案はありませんでしたが、全国の住宅火災において、住宅用火災警報器が設置されている場合は設置されていない場合に比べ、大幅に被害を軽減しており、住宅用火災警報器は高い効果があることが分かっています。

## 災害通報

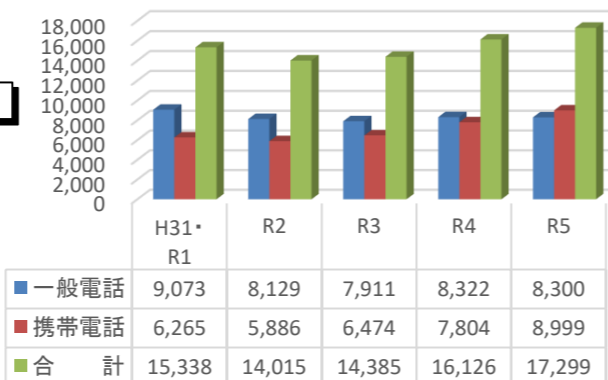
呉市消防局が受信した119番などの災害通報は17,299件で、前年に比べ1,173件増加しており、1日平均約47件、市民の約12人に1人が通報したことになります。

内訳としては、火災や救急に関する通報が最多で約67%、続いて、「まちがい」、「その他(訓練等)」は、約8%となっています。

携帯電話からの通報は全体の約52%で、通報全体に占める割合は近年増加傾向にあります。



### 過去5年間の災害通報件数



## 救急

令和5年中の救急出動件数は12,083件(539件増)で、搬送人員は10,080人(286人増)でした。これは、救急隊が1日当たり約33回、約44分に1回の割合で出動し、市民の約20人に1人が救急搬送されたことになります。

注:( )内は令和4年との比較

### 一事故種別出動件数一

救急出動件数は、過去最多となりました。(令和4年の11,544件を更新) 令和5年中の事故種別のうち、高い比率を占めたのは急病の7,795件で全体の約65%を占めています。

次に、一般負傷が2,035件、続いて転院搬送が1,168件、交通事故が595件となっています。

また、救急車による搬送人員は10,080人でした。この中で、65歳以上の高齢者が7,496人と、全体の約74%を占め、比率が高い傾向が続いています。

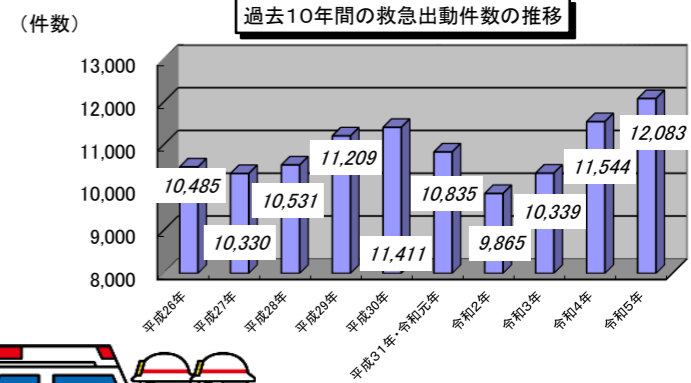
救急車の必要なケガや病気の中には、ほんの少しの注意や心がけで防げるものもあります。

家庭内での転倒防止や普段からの健康管理に注意しましょう。



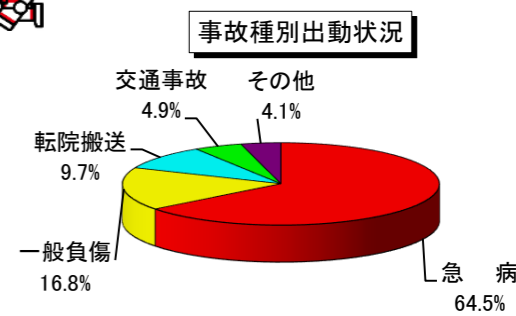
### ●救急出動・搬送人員(傷病者のみ)

区分	令和5年		令和4年	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
呉市	12,083	10,080	11,544	9,794



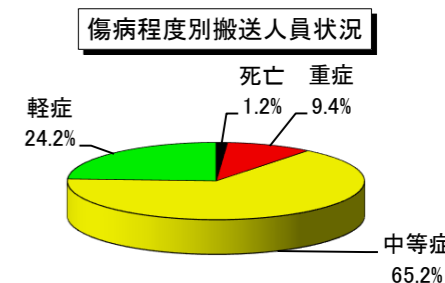
### ●事故種別出動件数状況

事故種別	令和5年		令和4年	
	出動件数	比率	出動件数	比率
急病	7,795	64.5%	7,494	64.9%
一般負傷	2,035	16.8%	1,830	15.9%
転院搬送	1,168	9.7%	1,134	9.8%
交通事故	595	4.9%	607	5.3%
その他	490	4.1%	479	4.1%
合計	12,083	100.0%	11,544	100.0%



### ●傷病程度別搬送人員状況

傷病程度	令和5年		令和4年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
死亡	122	1.2%	106	1.1%
重症	950	9.4%	1,006	10.3%
中等症	6,569	65.2%	6,181	63.1%
軽症	2,439	24.2%	2,501	25.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
合計	10,080	100.0%	9,794	100.0%



### ●年齢区分別搬送人員状況

年齢区分	令和5年		令和4年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
高齢者	7,496	74.4%	7,232	73.8%
成人	2,029	20.1%	2,077	21.2%
少年	251	2.5%	247	2.5%
乳幼児	293	2.9%	232	2.4%
新生児	11	0.1%	6	0.1%
合計	10,080	100.0%	9,794	100.0%

